

個別施設方針一覧表

【12_熱海】

2025年（令和7年）10月
郡山市財務部
公有資産マネジメント課

「個別施設方針一覧表」の見方

施設類型	施設名	地区	施設概要	サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容	方針
① 1 集会施設	② 大槻ふれあいセンター	③ 大槻	延床面積 ④ 1,444.08㎡ 建築年度(経過年数) ⑤ 2009(17) 構造 ⑥ RC造 ランニングコスト(年間) ⑦ 6,763千円	⑧ 高	⑨ 高	⑩ A:継続	サービス ⑪ 継続 建物 ⑫ 長寿命化	⑬ 地区公民館と行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。

①施設類型	施設の目的・用途等により類似する施設を分類した名称を表示
②施設名	施設の条例等による名称を表示
③地区	施設の所在している行政区名(市内15地区名)を表示 ※旧市内は、富田と大槻を除く
④延床面積	建物延床面積(複数棟は合計面積)を表示 ※借用施設は面積に含まない
⑤建築年度(経過年数)	主たる建物の建築年度及び次期計画開始年度の2026年度中に迎える経過年数を表示
⑥構造	主たる建物の構造を表示 W造(木造)、CB造(コンクリートブロック造)、PC造(プレキャストコンクリート造)、S造(鉄骨造)、RC造(鉄筋コンクリート造)、SRC造(鉄骨鉄筋コンクリート造)
⑦ランニングコスト(年間)	当該施設の運営や維持管理に係る、人件費、光熱水費、修繕費などの経費(2019から2023年度までの5年間の平均額)
⑧サービス評価	施設で提供するサービスを利用状況などの定量評価及び法令設置根拠などの定性評価を踏まえたサービス継続の優先度を「高」・「低」で評価したもの、評価以前に検討すべき課題がある場合は、「中」とし、総合評価を「あり方検討」とする。
⑨建物評価	目標使用年数に対する2026年度時点での残使用年数から、長寿命化改修等により延命するか、建替えか解体を検討すべきかを「高」・「低」で評価したもの ・高：残使用年数(2026)が20年以上(長寿命化改修による延命が可能) ・低：残使用年数(2026)が20年未満(改修による延命ではなく建替え、解体を検討) ・－：建物が無い場合や複合施設の従たる施設の場合等で評価ができないもの
⑩総合評価	サービス評価及び建物評価の組合せによる、次期個別施設計画期間(2026～2035)の方針 ・A：継続：施設のサービスを継続し、建物は長寿命化や集約・複合化の検討を要する ・B：建物更新：施設のサービスを継続し、建物は更新の検討を要する ・C：サービス廃止：施設のサービスを廃止し、建物は転用・譲渡等の検討を要する ・D：廃止：施設のサービスを廃止し、建物は解体の検討を要する ・E：あり方検討：検討すべき課題があり、施設方針を決めることができない場合の評価 ・－：建物なしで評価を付さないもの(サービス評価により継続、廃止の検討を要する)
⑪取組内容(サービス)	次期個別施設計画期間(2026～2035)の10年間におけるサービスの取組内容 ・継続：サービスを現在の施設で継続するもの ・継続(移転)：サービスを他の施設で継続するもの ・廃止：サービスの廃止を検討するもの ・あり方検討：検討課題について整理後に、サービスの継続か廃止のいずれかに位置づけるもの
⑫取組内容(建物)	次期個別施設計画期間(2026～2035)の10年間における建物の取組内容 ・更新：既存の建物や構造物を取り壊し、同程度の機能に取替えること ・長寿命化：長く使い続けるため、適切な時期に改修等を行うことにより耐用年数を延ばすこと ・維持補修：部分的に劣化した部位などの性能、機能を実用上支障のない状態まで回復させること ・集約・複合化：(集約化)既存の同種の施設、(複合化)既存の異なる種類の施設の統合を行うこと ・転用・譲渡等：建物を有効活用するため、建物を他の用途に転用したり、譲渡、貸付等を行うこと ・解体：既存の建物や構造物を取り壊すこと ・建物なし：他の施設を間借りしている場合で専有建物がない、又は民間施設を借用している場合
⑬方針	次期個別施設計画期間(2026～2035)の10年間におけるサービス・建物の取組の具体的な方針

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
1 集会施設	13	熱海多目的交流施設	熱海	延床面積	1,824.05㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	地区公民館と行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度(経過年数)	2018(8)					建物	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	11,578千円						
1 集会施設	20	熱海消防センター	熱海	延床面積	181.76㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1997(29)					建物	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	852千円						
1 集会施設	92	熱海公民館	熱海	延床面積	41.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	行政センター等との複合施設であり、地域コミュニティの拠点施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度(経過年数)	2018(8)					建物	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	9,535千円						
1 集会施設	93	熱海公民館女子島分館	熱海	延床面積	272.02㎡	低	高	C：サービス廃止	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。なお、施設の利用状況を踏まえ、地域への譲渡を検討する。
				建築年度(経過年数)	1996(30)					建物	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	1,115千円						
1 集会施設	94	熱海公民館高玉分館	熱海	延床面積	199.98㎡	低	高	C：サービス廃止	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。なお、施設の利用状況を踏まえ、地域への譲渡を検討する。
				建築年度(経過年数)	1998(28)					建物	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	780千円						
1 集会施設	95	熱海公民館玉川分館	熱海	延床面積	160.65㎡	低	高	C：サービス廃止	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。なお、施設の利用状況を踏まえ、地域への譲渡を検討する。
				建築年度(経過年数)	1995(31)					建物	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	923千円						
1 集会施設	96	熱海公民館中山分館	熱海	延床面積	154.39㎡	低	高	C：サービス廃止	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。なお、施設の利用状況を踏まえ、地域への譲渡を検討する。
				建築年度(経過年数)	1994(32)					建物	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	643千円						
1 集会施設	97	熱海公民館熱海分館	熱海	延床面積	0.00㎡	中	-	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防センターとの複合施設であることから、消防センターと合わせてあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1997(29)					建物	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	0千円						
1 集会施設	137	熱海公民館上伊豆島分館	熱海	延床面積	-	低	-	-	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方にに基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。
				建築年度(経過年数)	-					建物	
				構造	-						
				ランニングコスト(年間)	35千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
				延床面積					サービス	建物	
1 集会施設	138	熱海公民館石筵分館	熱海	延床面積	-	低	-	-	サービス	廃止	「郡山市立公民館施設整備方針」の考え方に基づき、近隣の本館等へ集約化を図り、当該施設でのサービス廃止について検討する。
				建築年度(経過年数)	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト(年間)	35千円						
1 集会施設	145	老人福祉センター寿楽荘	熱海	延床面積	794.72㎡	低	-	-	サービス	廃止済み	廃止済み
				建築年度(経過年数)	1966(60)				建物	除却済み	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	16,895千円						
3 図書館	14	中央図書館熱海分館	熱海	延床面積	102.00㎡	高	高	A:継続	サービス	継続	他施設に入居している施設であり、主たる施設の方針に合わせ、引き続き現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	2018(8)				建物	長寿命化	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	1,338千円						
4 スポーツ施設	11	磐梯熱海スポーツパーク体育館	熱海	延床面積	1,936.12㎡	高	高	A:継続	サービス	継続	総合運動施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度(経過年数)	1999(27)				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	4,692千円						
4 スポーツ施設	12	磐梯熱海アイスアリーナ	熱海	延床面積	4,431.13㎡	中	高	E:あり方検討	サービス	あり方検討	運営維持・管理費の負担が大きい施設であるが、施設の希少性や立地をを活かした、合宿や大会などのスポーツコンベンションによる地域活性化の経済効果等を総合的に比較しながら、施設のあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1994(32)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	36,654千円						
4 スポーツ施設	20	丸守少年運動広場	熱海	延床面積	-	高	-	A:継続	サービス	継続	地域の人々が気軽に運動に親しめる施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト(年間)	994千円						
4 スポーツ施設	38	磐梯熱海スポーツパーク多目的グラウンド	熱海	延床面積	137.14㎡	高	高	A:継続	サービス	継続	総合運動施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	1999(27)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	9,492千円						
4 スポーツ施設	39	磐梯熱海スポーツパーク郡山サッカー・ラグビー場	熱海	延床面積	400.59㎡	高	低	B:建物更新	サービス	継続	総合運動施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	1976(50)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	9,085千円						
4 スポーツ施設	40	磐梯熱海スポーツパーク郡山スケート場	熱海	延床面積	2,179.66㎡	中	高	E:あり方検討	サービス	あり方検討	運営維持・管理費の負担が大きい施設であるが、施設の希少性や立地をを活かした、合宿や大会などのスポーツコンベンションによる地域活性化の経済効果等を総合的に比較しながら、施設のあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1991(35)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	212,020千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
4 スポーツ施設	43	熱海フットボールセンター	熱海	延床面積	306.97㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	近年整備した施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	2017(9)				建物	維持補修	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	29,552千円						
5 集客施設	1	畜産振興センター(郡山石筴ふれあい牧場)	熱海	延床面積	2,836.06㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	1997(29)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	82,534千円						
5 集客施設	2	郡山ユラックス熱海	熱海	延床面積	11,151.95㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度(経過年数)	1989(37)				建物	長寿命化	
				構造	SRC造						
				ランニングコスト(年間)	202,643千円						
5 集客施設	3	磐梯熱海温泉駅前足湯	熱海	延床面積	26.63㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	観光地に必要な施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	2006(20)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	1,495千円						
5 集客施設	4	磐梯熱海温泉足湯	熱海	延床面積	19.96㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	観光地に必要な施設として、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	2004(22)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	1,383千円						
5 集客施設	5	磐梯熱海観光物産館	熱海	延床面積	507.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	近年整備した施設として、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度(経過年数)	2018(8)				建物	長寿命化	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	14,794千円						
6 学校	42	女子島小学校	熱海	延床面積	2,642.88㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	文部科学省の定める「標準の学校規模」を下回る「過小規模校」であることから、適正規模・適正配置の考え方を踏まえ、近隣の学校との統合を含めあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1983(43)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	15,495千円						
6 学校	43	熱海小学校	熱海	延床面積	4,622.30㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	文部科学省の定める「標準の学校規模」を下回る「小規模校」であることから、適正規模・適正配置の考え方を踏まえ、近隣の学校との統合を含めあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1970(56)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	55,959千円						
6 学校	44	熱海小学校石筴分校	熱海	延床面積	1,646.02㎡	低	高	C：サービス廃止	サービス	廃止	既に休校となっている施設であることから、建物は他の用途への転用や譲渡等を検討する。
				建築年度(経過年数)	1988(38)				建物	転用・譲渡等	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	6,740千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
6 学校	72	熱海中学校	熱海	延床面積	5,567.48㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	文部科学省の定める「標準の学校規模」を下回る「小規模校」であることから、適正規模・適正配置の考え方を踏まえ、近隣の学校との統合を含めあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1970(56)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	24,172千円						
7 保育所	15	熱海保育所	熱海	延床面積	506.34㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	保育セーフティネットに位置付けられており、「存続」の方針としているところであるが、さらなる少子化等を念頭に、公立の役割・適正規模・適正配置についても併せて検討する。
				建築年度(経過年数)	1980(46)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	73,439千円						
8 放課後児童クラブ等	76	安子島小児童クラブ	熱海	延床面積	91.00㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	学校の余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に従いあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1983(43)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	3,220千円						
8 放課後児童クラブ等	78	熱海小児童クラブ	熱海	延床面積	63.00㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	学校の余裕教室に入居している施設であり、学校の方針に従いあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1971(55)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	3,127千円						
11 庁舎等	12	熱海行政センター	熱海	延床面積	238.00㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	行政サービスを維持するために必要な施設であることから、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度(経過年数)	2018(8)				建物	長寿命化	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	26,647千円						
12 防災施設	116	熱海第1分団第1班(熱海)車庫詰所	熱海	延床面積	65.00㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1997(29)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	422千円						
12 防災施設	117	熱海第1分団第2班(荒町)車庫詰所	熱海	延床面積	42.23㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1988(38)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	269千円						
12 防災施設	118	熱海第1分団第3班(中山)車庫詰所	熱海	延床面積	42.23㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度(経過年数)	1988(38)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	316千円						
12 防災施設	119	熱海第1分団第3班(竹ノ内)車庫詰所	熱海	延床面積	-	低	低	D：廃止	サービス	廃止済み	廃止済み
				建築年度(経過年数)	-				建物	廃止済み	
				構造	-						
				ランニングコスト(年間)	139千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
12 防災施設	120	熱海第2分団第1班（上高玉）車庫詰所	熱海	延床面積	42.02㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1984（42）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	260千円						
12 防災施設	121	熱海第2分団第2班（下高玉）車庫詰所	熱海	延床面積	69.56㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1987（39）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	487千円						
12 防災施設	122	熱海第2分団第2班（七瀬）車庫詰所	熱海	延床面積	26.50㎡	低	高	C：サービス廃止	サービス	廃止	少子高齢化や人口減少を見据え、消防団の分団、班の再編成を行い、建物は他の用途への転用や譲渡等を検討する。
				建築年度（経過年数）	1992（34）				建物	転用・譲渡等	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	111千円						
12 防災施設	123	熱海第2分団第2班（仲当）車庫詰所	熱海	延床面積	16.54㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1979（47）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	136千円						
12 防災施設	124	熱海第2分団第3班（石筵1）車庫詰所	熱海	延床面積	80.19㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	2003（23）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	429千円						
12 防災施設	125	熱海第3分団第1班（女子ヶ島1）車庫詰所	熱海	延床面積	69.56㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1987（39）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	398千円						
12 防災施設	126	熱海第3分団第2班（女子ヶ島4）車庫詰所	熱海	延床面積	60.86㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1997（29）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	361千円						
12 防災施設	127	熱海第3分団第3班（玉川）車庫詰所	熱海	延床面積	35.00㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1970（56）				建物	維持補修	
				構造	CB造						
				ランニングコスト（年間）	225千円						
12 防災施設	128	熱海第3分団第3班（青木葉）車庫詰所	熱海	延床面積	40.15㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1982（44）				建物	維持補修	
				構造	その他						
				ランニングコスト（年間）	236千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
12 防災施設	129	熱海第4分団第1班（上伊豆島1）車庫詰所	熱海	延床面積	49.68㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1986（40）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	371千円						
12 防災施設	130	熱海第4分団第2班（下伊豆島1）車庫詰所	熱海	延床面積	35.32㎡	中	低	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1978（48）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	258千円						
12 防災施設	131	熱海第4分団第2班（長橋1）車庫詰所	熱海	延床面積	63.35㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	消防団員数が減少する中、効率的かつ効果的な消防団体制を踏まえた、消防車庫詰所や消防車両の適正な規模と配置についてあり方を検討する。
				建築年度（経過年数）	1998（28）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	416千円						
13 市営住宅	32	熱海六丁目市営住宅	熱海	延床面積	4,007.82㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1975（51）				建物	長寿命化	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	11,762千円						
13 市営住宅	33	対面原市営住宅	熱海	延床面積	1,113.16㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	市全体の住宅ストックと住宅確保要配慮者の状況を踏まえながら「郡山市営住宅長寿命化計画」に基づき、計画的な予防保全を行い、施設の長寿命化を図る。
				建築年度（経過年数）	1989（37）				建物	長寿命化	
				構造	W造,RC造						
				ランニングコスト（年間）	9,945千円						
15 公衆便所	24	石筵公衆便所	熱海	延床面積	22.50㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公衆便所のあり方について検討する。
				建築年度（経過年数）	1995（31）				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト（年間）	980千円						
15 公衆便所	28	中山宿駅公衆便所	熱海	延床面積	-	高	-	-	サービス	継続	公衆衛生の維持の観点から、引き続き利用状況を踏まえながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	474千円						
16 その他施設	5	磐梯熱海駅前広場	熱海	延床面積	-	高	-	-	サービス	継続	行政サービスを維持するために必要な施設であることから、引き続き利用状況を踏まえながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト（年間）	8千円						
16 その他施設	12	熱海温泉事業所	熱海	延床面積	460.30㎡	高	低	B：建物更新	サービス	継続	温泉資源の保護と温泉の安定供給を図るため必要な施設であることから、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度（経過年数）	1980（46）				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト（年間）	106,744千円						

個別施設方針一覧表

施設類型	類型別 No	施設名	地区	施設概要		サービス評価	建物評価	総合評価	取組内容		方針
16 その他施設	22	磐梯熱海駅自転車等駐車場	熱海	延床面積	-	高	-	-	サービス	継続	自転車等の利用者の利便を図るため、引き続き利用状況を踏まえながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト(年間)	40千円						
16 その他施設	23	女子島駅自転車等駐車場	熱海	延床面積	-	高	-	-	サービス	継続	自転車等の利用者の利便を図るため、引き続き利用状況を踏まえながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	-				建物	建物なし	
				構造	-						
				ランニングコスト(年間)	2千円						
16 その他施設	24	中山宿駅自転車等駐車場	熱海	延床面積	15.18㎡	高	高	A：継続	サービス	継続	自転車等の利用者の利便を図るため、引き続き利用状況を踏まえ、補修等を行いながら現状を維持する。
				建築年度(経過年数)	1997(29)				建物	維持補修	
				構造	RC造						
				ランニングコスト(年間)	13千円						
16 その他施設	52	旧熱海公民館	熱海	延床面積	1,587.62㎡	低	低	D：廃止	サービス	廃止	行政目的施設としての役割を終えたため機能を廃止し、老朽化に伴い建物の解体を検討する。
				建築年度(経過年数)	1973(53)				建物	解体	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	192千円						
16 その他施設	53	旧熱海行政センター	熱海	延床面積	1,136.27㎡	低	低	D：廃止	サービス	廃止	行政目的施設としての役割を終えたため機能を廃止し、老朽化に伴い建物の解体を検討する。ただし、現在は、災害備蓄品、産建業務関連資材の保管場所及び公用車置場として活用しているため、解体する場合は、別施設での機能確保を検討する。
				建築年度(経過年数)	1965(61)				建物	解体	
				構造	S造・SL造						
				ランニングコスト(年間)	653千円						
17 公園	139	切払公園	熱海	延床面積	10.07㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度(経過年数)	1998(28)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	1,279千円						
17 公園	140	上伊豆島公園	熱海	延床面積	8.49㎡	中	高	E：あり方検討	サービス	あり方検討	利用実態、管理形態、市民ニーズ等を調査し、適正規模・適正配置を含め清潔で安全な公園便所のあり方について検討する。
				建築年度(経過年数)	2017(9)				建物	維持補修	
				構造	W造						
				ランニングコスト(年間)	1,226千円						